

中 HOP STEP JUMP

平成30年8月10日(金)

7月の学校の様子をお伝えします!

このたびの平成30年7月豪雨により、西日本各地で多くの被害がありました。私たちのまち、吉浦でも犠牲となられた方があり大変痛ましく、今回の豪雨がいかにもごいものであるかを実感させられております。ともにご冥福をお祈りしたいと思います。

さて、本校では、大雨警報が発表された7月6日(金)から20日(金)まで、豪雨の影響から、臨時休業としました。その後、本校で特に心配していた「JRでの通学ができない」ということについて、呉市によりスクールバスの準備をしてもらうことで、7月23日(月)24日(火)、8月1日(水)、2日(木)、6日(月)の登校日を実施することができました。しかし、まだまだ復旧作業等も続いているところもあります。一日も早いご回復を心からお祈りします。

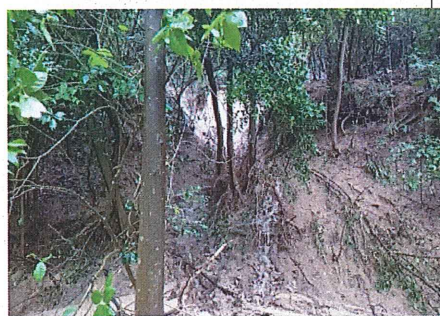
7月の吉浦中の様子を振り返って(吉浦中ホームページから)

7月6日(金) 大雨洪水警報が発表されて、臨時休業となりました。呉線も間引き運転しているようで大幅にダイヤが乱れています。呉市に「避難準備」が発令され、図書室には避難所が開設されました。早め早めの行動が大切です。自分の命は自分で守りましょう。



命を守る

7月8日(日) 交通遮断のため、中学校が陸の孤島になっていましたが、吉浦トンネルが開通し2日ぶりに学校に来ることができました。西日本各地で大きな被害が出ています。吉浦町内では新出町、落走ではあじさいロードに大きな被害が出ています。学校のある狩留賀町でも土砂崩れで被害が出ています。学校は裏山が崩れ、ケナフの畑に土砂が流れ込んでいます。砂防ダムからも大水が出て、土砂をグラウンド、職員室前まで運んでいます。明日から作業が待っています。生徒は9日(月)臨時休業となっています。家の手伝い等をして下さい。

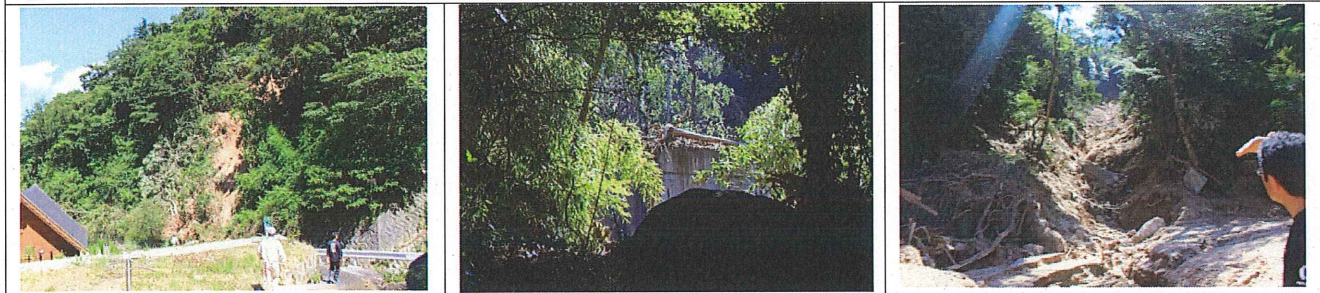




7月9日(月) なんと梅雨明けしました。学校に到達した教職員は早速、職員室前の泥の除去作業を行いました。乾いてしまうと固くなり撤去が難しくなるので、柔らかいうちに取り除きました。水が使えないのできれいにはなりませんでしたが、一段落です。炊き出しも行い団結して乗り切っていきます。



7月10日(火)今日は広島方面の教職員が自転車で1時間半かけて出勤してきました。ご苦労様！校舎内も汚れてきているので学年ごとに手分けをして清掃をしました。また、堰き止めていた箇所が決壊？し、水が職員室前に流入してきたので土嚢を作り水の流れを変えました。狩留賀町内をセンター長と見て回りましたところ、3箇所山が崩落していました。一ヶ所は砂防ダムが土砂で破壊され、家を直撃していました。一番奥の箇所では、砂防ダムを土砂と木が埋めており、今にも落ちてきそうな状況でした。早い復旧をお願いしたいです。



7月11日(水)狩留賀町内は急勾配の場所があり、水の受け取りも難しい方がいます。屈強な教職員がお手伝いさせてもらってます。また、狩留賀町内で被災されたお宅から依頼があり、教職員を派遣しました。土砂が家の中に流入しているため、除去作業を協力して行いました。「がんばろう KARUGA！」



7月12日(木) 呉市の災害ボランティアが狩留賀町に入ってきました。高校生を中心に約80名が本校を拠点に災害現場に向かいました。被災された家の方は大変感謝されていました。一刻も早い復興を目指します。
「がんばろう KARUGA！」



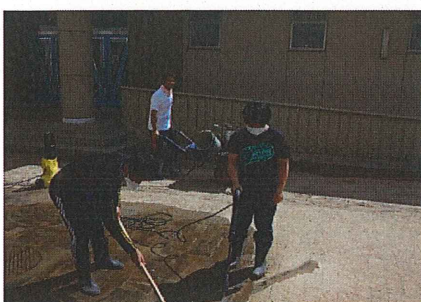
7月12日(木)各学級担任が生徒の様子を見に家庭訪問に出て行きました。範囲が広いので、少々時間がかかりますが伺います。
「がんばろう YOSHIURA！」



7月13日(金) 1週間がたちました。疲れが溜まって来る頃ではないでしょうか。校内に流れ込んできた泥の除去が完全にできていないこともあり、消毒をしました。一気に病院にいるような香りが立ちこめました。水のありがたさをひしひしと感じています。水道局の皆様の昼夜を問わないご努力には頭が下がります。心から感謝申し上げます。今日も狩留賀町のためにボランティアの皆さんが来て下さいました。本当に感謝です。よろしくお願いいたします。
「がんばろう KARUGA！」



7月13日(金) 生徒達は地元の片付け・清掃のお手伝いをしています。地元のためががんばってくれていることを大変嬉しく思います。午後から待望の水がやってきました。重ねて水道局や関係の皆様へ御礼を申し上げます。市民センターから早速ケルヒャーが届いたので、一番に中庭の泥の除去を行いました。生徒が一日でも早く安全かつ健康に登校できるよう準備をしないとイケません。グラウンドは依然大河が流れています。
「がんばろう KARUGA！」



7月14日(土) 今日も暑い一日でした。復旧に携わっている方々、本当にお疲れ様です。今日は鹿児島県からの自衛隊の部隊の方が狩留賀の土砂崩れの調査に来られました。明日ぐらいから作業に入られるのでしょうか。ありがたいことです。「がんばろう KARUGA！」



「がんばろう KARUGA！」



7月15日(日) 出水が日に日に少なくなってきました。しかし切れることはありません。校舎裏には「かるが 音羽の瀧」が流れています。左から「学業成就」「恋愛成就」「延命長寿」です。御利益あるでしょうか？

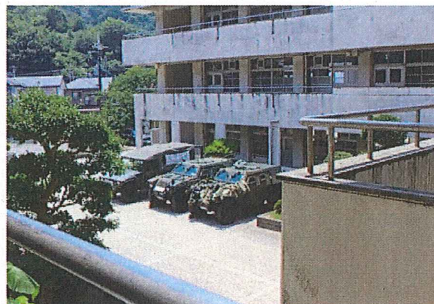
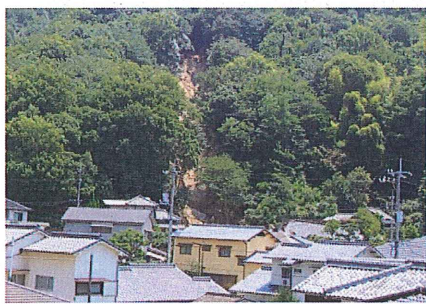
空調の室外機が土砂に埋まっていたので、救出しました。昨年設置していただいたばかりなので、大切に使用しないとイケませんからね。朝から汗が噴きます。

ボランティアに参加している生徒もいます。今日も日中35℃ぐらいになるとのこと。熱中症に十分気をつけて、体調を考えながら取り組んで下さい。無理は絶対にしないこと。自分の命を守ることが最優先です！

「がんばろう YOSHIURA！」



7月16日(月) 狩留賀の被災地に自衛隊さんの支援が入りました。鹿児島の第12連隊の皆さんです。大きな機械が入らないため手作業で沢山の土砂や木を取り除いていました。いくら屈強な隊員でもこの暑さは堪えているはず。本当に頭が下がる思いです。ありがとうございます。学校でもできるだけのことをさせていただきます。「がんばろう KARUGA！」



7月17日(火) 3連休が終わり、世の中が動き出しました。国道31号線は大渋滞で、職員の一人名は仁方から2時間40分かけて出勤してきました。災害支援の自衛隊さんもオークアリーナを7時に出て9時に到着しました。緊急車両は優先的に通せるようにしないとダメですね。

昨日をもって避難所が閉鎖となりました。避難所生活を余儀なくされた皆様にはお見舞いを申し上げます。今朝から狩留賀町自治会の皆様が来られ職員とともに片付けと掃除を行いました。本当にご苦労様でした。「がんばろう KARUGA！」

